## 家族援助技術セミナー

年度	タイトル	□	日程	講師
2022 年度	DV 加害者更生支援	第3回	2022年11月26日	栗原加代美(NPO
	スキルアップセミナ	第2回	2022年11月12日	法人女性・人権支
	_	第1回	2022年10月29日	援センターステッ
				プ理事長)
2021 年度	DV 加害者更生支援	第3回	2021年12月18日	栗原加代美(NPO
	スキルアップセミナ	第2回	2021年12月11日	法人女性・人権支
	_	第1回	2021年12月4日	援センターステッ
				プ理事長)
2020 年度	DV 被害者への「母	第3回	2020年11月28日	波田 あい子(佐
	子同時並行プログラ	第2回	2020年11月14日	賀県嬉野市 女性・
	ム」実践セミナー	第1回	2020年10月31日	子ども家庭支援セ
				ンター元所長)
2019 年度	家族援助技術臨床セ	第4回	2019年10月19日	河東田 誠子(臨
	ミナー (アドバンス	第3回	2019年10月5日	床心理士・立教大
	トコース)			学社会福祉研究所
	家族援助技術臨床セ	第2回	2019年7月13日	特任研究員)
	ミナー(基本コース)	第1回	2019年6月29日	
2018 年度	家族援助技術臨床セ	第4回	2018年10月20日	河東田 誠子(臨
	ミナー (アドバンス	第3回	2018年10月6日	床心理士・立教大
	トコース)			学社会福祉研究所
	家族援助技術臨床セ	第2回	2018年7月14日	特任研究員)
	ミナー(基本コース)	第1回	2018年6月23日	
2017 年度	家族援助技術セミナ	第3回	2017年11月25日	河東田 誠子(臨
	_	第2回	2017年10月28日	床心理士・立教大
		第1回	2017年10月7日	学社会福祉研究所
				特任研究員)
2016 年度	家族援助技術セミナ	第3回	2016年11月12日	河東田 誠子(臨
	_	第2回	2016年10月22日	床心理士・立教大
		第1回	2016年10月1日	学社会福祉研究所
				特任研究員)
2015 年度	家族援助技術セミナ	第3回	2015年11月7日	河東田 誠子(臨
	_	第2回	2015年10月17日	床心理士・立教大
		第1回	2015年9月26日	学社会福祉研究所
				特任研究員)
2014 年度	第 22 回 家族援助		2014年10月18日	河東田 誠子(臨

	<b>社</b> 卷1.2.1		<b>古之田1. 土松1.</b>
	技術セミナー		床心理士・立教大
			学社会福祉研究所
	the second state of		特任研究員)
2013 年度	第 21 回 家族援助	2013年10月26日	河東田 誠子(臨
	技術セミナー		床心理士・立教大
			学社会福祉研究所
			特任研究員)
2012 年度	第 20 回 スーパー	2012年9月15日	安達 映子(立正
	ビジョン・連携のた		大学准教授・立教
	めの解決構築アプロ		大学社会福祉研究
	ーチ―ソリューショ		所特任研究員)
	ン・マップの活用を		
	通して一		
2011 年度	第 19 回 【高齢者福	2011年6月25日	安達 映子(立正
	祉対象】 高齢者と		大学准教授・立教
	家族支援のための解		大学社会福祉研究
	決構築アプローチ		所客員所員)
	第 19 回 【MSW 対	2011年5月14日	
	象】医療ソーシャル		
	ワーカー (MSW) の		
	ための解決構築面接		
2010 年度	第 18 回 【SW 他、	2010年10月16日	安達 映子(立正
	対人援助職対象】ソ		大学准教授・立教
	ーシャルワーカーの		大学社会福祉研究
	ための解決志向面接		所客員所員)
	(中級:ツールを活		
	用して家族支援・協		
	働参画を前進させよ		
	う)		
	第 18 回 【SW 他、	2010年10月2日	
	対人援助職対象】ソ		
	ーシャルワーカーの		
	ための解決志向面接		
	(初級:家族支援・		
	協働参画を展開しよ		
	一 う)		
	//		

2009 年度	第 17 回 ソーシャ		2009年9月12日	安達 映子(立正
2007 千汉	ルワーカーのための		2007 1-7/112 []	大学准教授・立教
	解決志向面接(初級)			大学社会福祉研究
	一家族支援・協働参			所客員所員)
	画を展開しよう一			
2008 年度	第 16 回 福祉現場	第6回	2009年2月25日	安達 映子(立正
2000 平反	で活かす家族療法	第5回	2009年2月23日	大学准教授・立教
	(連続セミナー)	第4回	2009年1月21日	大学社会福祉研究
				所客員所員)
		第3回	2008年11月26日	
		第2回	2008年10月29日	
0005 5 5	** 1 =	第1回	2008年8月27日	
2007 年度	第 15 回 家族療法	第6回	2008年2月27日	安達 映子(立正
	からナラティヴ・ア	第5回	2008年1月30日	大学准教授・立教
	プローチへ2(連続	第4回	2007年12月19日	大学社会福祉研究
	セミナー)	第3回	2007年10月31日	所客員所員)
		第2回	2007年10月10日	
		第1回	2007年9月19日	
2006 年度	第 14 回 家族療法		2006年11月22日	安達 映子(立正
	からナラティヴ・ア			大学准教授・立教
	プローチへ			大学社会福祉研究
				所所員)
2005 年度	第 13 回 ナラティ		2005年11月26日	安達 映子(立正
	ヴ・プラクティスー			大学准教授・立教
	高齢者とその家族の			大学社会福祉研究
	支援を中心に一			所所員)
2004 年度	第 12 回 家族面接		2004年10月23日	佐藤 悦子(立教
	における"ことば"の			大学名誉教授・立
	力一援助的コミュニ			教大学社会福祉研
	ケーションの本質一			究所所員)
				安達 映子(立正
				大学准教授・立教
				大学社会福祉研究
				所所員)
2003 年度	第 11 回 グリーフ・		2003年10月25日	佐藤 悦子(立教
	カウンセリング一喪			大学名誉教授・立
	失・哀悼・回復―			教大学社会福祉研

			究所所員)
2002 左庇	笠 10 同	2002年1月26日	
2002 年度	第 10 回 解決志向	2003年1月26日	田中のな子(原
	アプローチの技法		宿カウンセリング
			センター 臨床心
			理士)
2000 年度	第9回 思春期児を	2000年7月1日	佐藤 悦子(立教
	抱える家族への援助		大学名誉教授・立
	一親子コミュニケー		教大学社会福祉研
	ションを再検討する		究所所員)
1999 年度	第8回 短期療法の	1999年6月	田中 ひな子(原
	技法		宿カウンセリング
			センター 臨床心
			理士)
1998 年度	第7回 家族面接の	1998年7月	亀口 憲治(東京
	技法		大学教授)
1997 年度	第6回 サイコ・ド	1997年6月	藤堂 宗継(山崎
	ラマによる家族療法		病院臨床心理士・
			北の丸クリニック
			カウンセラー)
1996 年度	第5回 親を癒す家	1996年7月	鈴木 和子(国際
	族療法		心理教育研究所)
1995 年度	第4回 夫婦関係と	1995年7月	佐藤 悦子(立教
	家族療法		大学社会学部教
			授)
1994 年度	第3回 幼児期の問	1994年7月	佐藤 悦子(立教
	題と家族療法		大学社会学部教
			授)
			滝口 俊子(立教
			女学院短期大学)
			木下 敏子(佼成
			病院小児科)
1993 年度	第2回 親子問題と	1993年6月	佐藤 悦子(立教
	家族療法		大学社会学部教
			授)
			若村 由美子(東
			111 四人1 (水

			京都教育相談所) 長谷川 啓三(椙 山学園大学)
1992 年度	第1回 思春期問題と家族療法	1992 年 9 月	佐藤 悦子(立教 大学社会学部教 授) 田村 毅(学芸員 大学講師・北の丸 クリニック) 渋沢田 鶴子(西 町インターナンカウ ンセラールカウン セリングイン ナショナル)